

# 1、キーワードマッピングで理解を深める

## 《1》キーワードカードの作成

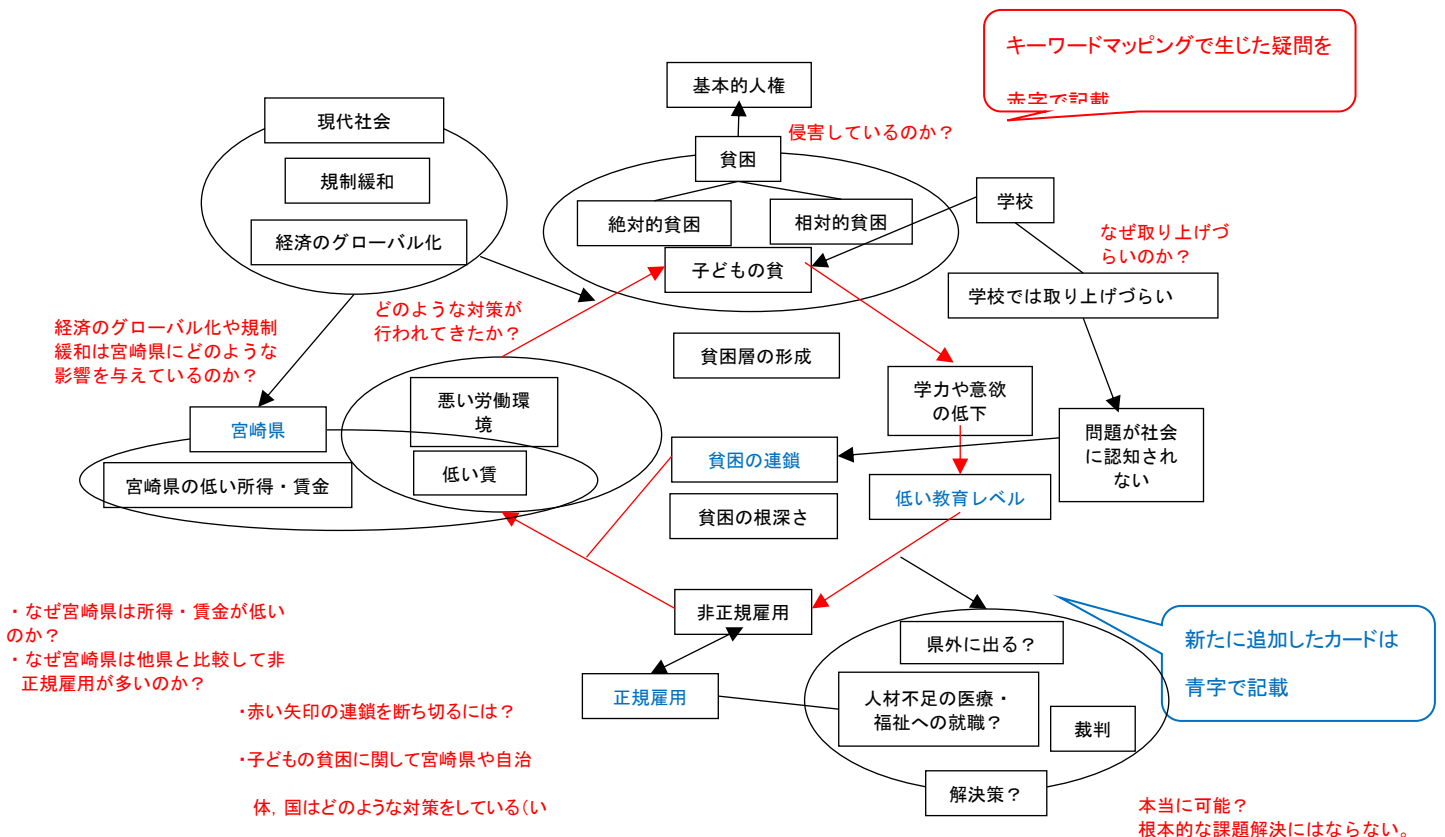
同じサイズのカード（大きめのふせんでもよい）に、キーワード（③で用いたものや、トピックに関連するワード）を書き込み、作ったカードを、以下の観点でグルーピングしよう。

- ①関連のあるカードを集め、小さなグループを作る。
- ②①で作ったグループを中・大グループにする。
- ③そのグループに見出しを付けて、どのようなグループなのか言語化してみる。

## 《2》キーワード図解化

グループ間の関係（相互・対立・原因と結果など）がわかるように、線をつないだり、丸で囲んだりして図解化する。説明のために新たなキーワードが必要な場合は、キーワードカードを新たに作成しよう。ここで、**原因・現状が不明なものや、生じた疑問がある場合は、疑問文の形で記載してみよう。**これらの疑問が研究テーマの決定につながる。例えば、p. 42 の記事を図解化すると、以下のとおりだ。

例 キーワードのマッピング例



キーワードの中に人名や組織名がある場合、その役割についても確認しよう。

### 《3》文章化

《b》で図解化したものを文章で説明してみよう。この文章化は得られた情報を自分が理解しているかを確認するために行うものである。また、を友人やほかのグループで読みあってみよう。聞き手は、**キーワードのつながりがきちんと説明されているか**、**定義がしっかりしているか**チェックすること。

**例** 子どもの貧困は、貧困の連鎖の結果であり、その要因でもある。また、子どもの学力や意欲の低下を引き起こし、低い教育レベルを生み出す傾向がある。低い教育レベルは雇用形態に影響を与え、多くの場合は賃金が低く、労働条件の比較的悪い非正規雇用につながるため、次世代の子どもの貧困につながる。さらに、この問題を解決するうえで困難な点として、問題の当事者が教室内にいて、教

## 2、研究テーマを決める

これまで調べ、理解を深めた内容から、自分の取り組む研究テーマを決めよう。研究テーマが見つからない場合は、1-3 から 1-4 のプロセスを繰り返し行おう。

### あなたの研究テーマ

**例1** ○○市における子どもの相対的貧困の現状とその背景にあるもの

**例2** △△市に生息する野生のメダカの遺伝的ルーツ

### なぜこの研究テーマを選んだのか？

**例1** M市における子どもの貧困に関する記事を読んで、そのような現実があるとは知らず、

たいへん驚いた。自分の住んでいる○○市でも同じような問題があるのではないかと、そしてもし存在するのであればどのようなことが背景にあるのか疑問に思い、この研究テーマを選んだ。

**例2** 昔から家でメダカを飼っていた。そして、メダカの研究をしている△△大学の××教授の講演

の講演で、私の住んでいる△△市に生息するメダカの遺伝的ルーツが明らかになっていないことが明らかになっていないことを知った。小さいころから慣れ親しんでいるメダカの起源につ